

各々が全力で挑んだ地区中総体

■ 6月13日(土)～14日(日)の2日間にわたり、第63回二戸地区中学校総合体育大会が開催されました。

○本校からは、ソフトテニス競技、バスケットボール競技、柔道競技、卓球競技、軟式野球競技に出場しました。選手たちは、これまで積み重ねてきた練習の成果を発揮しようと、全力で競技に臨み、正々堂々と戦い抜きました。

○その結果、ソフトテニス競技、バスケットボール競技、柔道競技の3種目、計23名の選手が県中学校総合体育大会への出場権を獲得しました。県大会に出場する選手のさらなる活躍を期待しています。また、県大会出場の有無にかかわらず、最後まで全力で戦い抜いた選手たちの姿は大変立派でした。今後も金中生への温かいご声援をよろしくお願いたします。



□各部リーダーの振り返りから(抜粋)

○個人及び団体優勝という結果を残すことができました。試合だけでなく、挨拶や返事、相手への敬意など、行動面も意識して取り組みました。県大会でも、全力でプレーしていきたいです。(ソフトテニス部)

○今回は、準優勝というくやしい結果になりましたが、県大会の出場権を得られてよかったです。県大会では、ベストを尽くせるように練習していきたいです。(バスケットボール部)

○大会では、一人一人が自分の技をしっかりとかけることができました。次は、県大会に向けてさらに頑張りたいです。女子は団体も出場するので、一人一人が全力を出し切りたいです。(柔道部)

○特に1, 2年生の成長がすごかったです。団体戦、個人戦ともに良い試合内容で、これからは楽しみです。3年生は、最後の地区中総体でしたが、楽しんでできました。(卓球部男子)

○県大会に出場できないのは悔しいですが、後輩たちが必死に頑張る姿を見て、安心して今後の活動を任せることができると思いました。最高に楽しかった地区中総体でした。(卓球部女子)

○3年生は、ここで終わるさみしさもありますが、最後まで、この仲間たちと野球ができてとても楽しかったです。1, 2年生には、3年生の思いも背負ってこれからも頑張ってもらいたいです。(軟式野球部)